



創立 昭和34.6.9 承認 昭和34.6.27
 事務局 鶴岡市馬場町 鶴岡商工会議所内
 電話 0235 (24) 7711
 例会場 鶴岡市馬場町 産業会館5階ホール
 例会日 毎週火曜日 午後 12:30~1:30

第1479回例会 会報

会長 市川輝雄 幹事 若生恒吉
 クラブ奉仕 佐藤 昇

出席報告：会員 83 名 出席 57 名

1988 (昭 63.10.18) 天候 曇

職業奉仕 佐藤 衛 社会奉仕 迎田 稔
 国際奉仕 松田士郎 青少年奉仕 碓水節雄

ロータリーに活力を—
 あなたの活力を
 PUT LIFE INTO ROTARY—
 YOUR LIFE

出席率 73.91% 前回出席率 81.16%
 修正出席 73名 確定出席率 91.30%

会長報告

市川輝雄君

去る15、16日の両日、福島県いわき市において行われた年次大会へ行って参りました。私と幹事は朝から会長幹事会がある為、夜行で一足先に行きましたが、他の方は早朝4時出発し、8時間バスにゆられての大会参加で大変ご苦労様でした。

その経過や大会セレモニー、懇親会につきましては後程で報告する事にして、ここで唯一のすばらしい収穫であった吉野俊彦先生の記念講演「森鷗外に学ぶ生甲斐」についてふれてみたいと思います。

ご存知の方もいらっしゃると思いますが、日本銀行理事である吉野先生は人も知る森鷗外の研究者であります。天皇陛下ご不例の折板、かつて宮中で、「通貨金融の話」をご進講した時にはからずも陛下のお人柄にふれて感激したこと。意外に下情に通じていらして驚いたことなど、ロータリアンの関心事から巧みに話し始め、本題の（自分はなぜ鷗外に惹かれたか）そのポイントを三つあげました。

一つは、軍医として最高位の陸軍中将まで昇った彼が、多忙な中であれだけの量の珠玉の作品を書いた努力。しかも鷗外全集38巻の内、軍事医学関係は7巻だけで、あと31巻は文学関係であること。

二つ目は、軍人という名のサラリーマンが一時、東京軍医学校長まで出世しながら、上官の嫉妬から九州小倉の師団に左遷されたが、当時の手紙を見ると、以外にもクヨクヨと悩み、或は怒り狂い、ドロドロとした素顔を見せる。そこに彼とて鉄人でも超人でもない、人の子であると親近感を抱くことが出来た。

三つ目は、秀才なるが故に順風満帆ではない。ひどい目にあったが、いつかは自分の理想が達せられる日の来る事を信じ、諦めの哲学を身につけ立ち直ったこと。彼自身決して軍人と文学者と二足のワラジをはいたのではなく、軍医は軍医として、陸軍から脚気を追放したり、当時流行したチブスの予防注射を早く全軍に実施して、疫病を防止したり、その功績はすでにあきらかである。

プロイセン、つまりドイツ帝国の軍制の研究が元帥・山県有朋に認められ、一躍陸軍軍医総監までなるのであるが、決して職場に文筆を持ち込む事はなかった。クタクタに疲れて帰ってきても、夜2時迄ペンを握っていたとの事。その間、アンデルセンの「即興詩人」と小泉信三の話あり、サンスクリット語から印度哲学を学んだ話あり、普仏戦争クラウゼビッツの戦いのお話あり、ドイツ女性エリーゼとの悲

ロータリアン日記 ○月○日

ある土曜日、県内各地の同僚が酒田に研修で集まった折、親睦を深める事もあり一泊で開催されました。翌日、朝食後解散になっていましたので遠隔地からの者は帰路へ、地元の数人は「用事も無いし、何かしようか。」という話になりました。「釣り」「麻雀」「ゴルフ」「ボウリング」等色々出しましたが中々まとまらない。そんな時、積極的人間の一言「麻雀をしよう!!」その者がその

場でTEL。朝9時にもかかわらず行き付けの雀荘と交渉結果、二卓が囲まれる事となりました。牌を握りながら「何故日曜日の朝から大人8人が…もっと他にやる事はないのか。付き合いだからしょうがないか」諦めと情性に流された感じている時「ロン!!」。負けた分を支払い帰路ついた時、これも親睦の一つかと考えた一日でした。

ロータリーの「親睦を深める」と云う事を今一度勉強してみようと思います。

富田直治

恋物語あり、ヴィセクスアリスの話あり、興味津々。吉野ガバナーは情熱をこめてそれらを話されました。思うに、吉野ガバナーがこれほどまでに鷗外に共鳴したのは、彼自身が日銀という堅い役所の中で、いかに苦勞して仕事と文筆を両立させようとしたか。その悩みの相似性がピッタリとオーバーラップされて感じられました。

人生は蹉跎にあって一人前にきたえられる。苦しみで打ち勝って開き直った精神が隘路を打開する。酔生夢死して徒らに時を過す勿れ。今現在に全力を注げ、と鷗外の人生訓をもって締めくくりましたが、先生の鷗外研究が1時間にダイジェストされたような、聞きごたえのある良いお話でした。聴衆を魅了する話術のうまさも、さすが日本を代表する第一級の文化人だと思った次第です。

○今月5日の日にJTB、つまり日本交通公社さんが湯野浜海岸の清掃奉仕をしたとの新聞記事を見ました。一つの企業で社会奉仕活動を行うのは大変な事で、会員である松沢君の経営姿勢が伺われて、すがすがしい気分にはさせられました。

幹事報告

若生恒吉君

○例会変更のお知らせ

・酒田R.C 夜間例会となります

日時 10月26日 午後6時30分点鐘
場所 浜 銀
登録料 3,000円

会員スピーチ

防災設備（自動火災報知設備）

阿部 貢 君



只今、ご紹介頂きました(株)三立の阿部貢と申します。もう早いもので入会して3ヶ月たちました。例会のほか二桁会、四クラブ合同親睦例会、庄内分区I.G.F無我夢中であつという間に終りました。やることなすこと全てが始めて、色々勉強になりました。

- ・酒田中央R.C 紅葉会例会となります
日時 10月28日 午後6時30分点鐘
場所 温海グランドホテル
登録料 10,000円
- 天皇陛下ご病状について、ガバナー会及び253地区吉田ガバナー名により

○クラブ例会

予定通り開催。クラブ独断により無断例会取止めはしないこと。

万一の場合は国葬としての日取りも発表されるようではありますが、その節は公式の休日として取扱うよう願います。

また、例会その他の場合もご快癒祈念の時間も取り入れるよう願います。

日本ロータリーとしての公式記帳については先般、千理事が日本ロータリアンを代表して記帳を終えられています。ご参考まで。

- 会報到着 山形R.C、山形西R.C（回覧）
- 鶴岡市社会福祉協議会より、第13期ボランティアスクールの受講申込（回覧）
- 来年5月、ソウル国際大会について、海外のロータリアンが日本に滞在したい方が多いので、海外ロータリアンのホームスティを募っております。ホームスティ希望者は事務局まで来月中。
- 新ポール ハリス フェロー
佐藤順治君、高田耕助君が表彰されました。

さて今日は、仕事から防災設備（自動火災報知設備）についてお話したいと思います。

今までの防災設備は、一般的に消防法で規制されているから、それを設置しないと建物の確認申請がないので、承がなく設置したという感じが多かったと思います。

しかし現在は、防災設備に対する認識が非常に高まり、ホテル・旅館につきましては、丸適マークをもらっていないと泊らない、旅行会社も使用しないといった感じです。（但し、丸適マークは建物の大

きさで該当しないものもあります。)

又、維持管理をしっかりしなないと、ホテルニュージャパン、蔵王温泉、東寿荘の火災のように大惨事となり、皆さんがご存じのように裁判で、経営者及び防火管理者が実刑を受けているのが実態です。ですから今後は、消防法の改正による消防署の指導その他の指摘事項につきましては、適切な処置を取っていただきたいと思ひます。

いずれにしても、火災をおこしてしまひますと、社会的信用を失ひます。建物は火災保険で建て直すことができますが、万が一、人命を失うことがあればたいへんなことです。又、建物ができるまでの間にお客様が減ったりすることも考えられます。一度失った信用をとりもどすのは並大抵なことではないと思ひます。

逆に、法的に最低限度で設置するのではなく、建物内部にある設備等の不可価値とのかね合ひを考えたいと思ひます。

例えば、事務室に2,000万円のオフコンを設置してある場合、消防法では熱感知器(部屋の温度差で火災を発見する感知器ですが)これでは、オフコンが炎につつまれた状態でないと感じない。万が一初期消火に失敗しますと、大火災になる可能性があります。しかし、もっと感度の良い煙感知器を設置しておけば、煙が出た時点で火災を発見でき、初期消火も簡単に出来ると思われまひます。又、オフコン自体も守ることができると思われまひます。

消火器具についても、普通の消火器ではオフコンをこわしてしまひ可能性が大ですが、ハロン消火器を使用すれば、オフコンに与える影響はほとんどな

く、それではこのことを金銭的な面から考えてみますと、熱感知器が3,700円、煙感知器が22,000円、粉末消火器が14,000円、ハロン消火器が33,000円差し引き37,300円、1000㎡の建物で防災設備に投じた設備費が約250万円としますと、1%概換算で、40,000円投じていただければ、2,000万円のオフコンから火災が発生したとしても、かなり高い確率で初期消火によって守ることが出来ると思ひます。このことは、ほんの一例ですが、皆様も建物内部の不可価値を色々の点から考えていただき、それにみあった防災設備等を設備していただきたいと思ひます。

今後の防災設備は、アナログセンサー(常に、温度変化、煙の濃度変化をとらえ、任意の値を設定すれば、それをコンピューター内蔵の受信機(監視盤)によって管理することが出来ます。

例えば、部屋の煙(ほこり)の濃度がこくなったら自動的に換気し、温度が上がったら冷暖房設備と連動して温度調整を自動的に行って、消エネをする。工場であれば火災の場合、生産ラインを止めたり、すべてコンピューターによる制御が可能になります。又、電路につきましても非常に本数が少なく、省線型として既存改修工事にも適してまひます。いずれにしても、今後はコンピューター制御によるビル管理システム、防災システム、工場等の場合は生産管理システムを含め、総合的な管理システムの時代に突入していくと思われまひます。

最後に、現在ロータリアンの皆様と間接的、直接的に弊社と取引きいただひてる方がたくさんいらっしゃいます。この場をお借りして心からお礼申し上げまひます。

委員会報告

親睦活動委員会

石川寿男君

去る12日に行われまひました、クラブの釣大会の入賞者を発表し、賞品を贈呈致しまひます。

- 1位 佐藤元信君
- 2位 阿蘇司朗君
- 3位 板垣俊次君
- 4位 鈴木茂男君
- 5位 荘司俊治君

尚、小松さんより特別に参加賞が寄贈されまひましたので、参加なされた方々に差し上げまひました。

会員の参加申し込みは、当初17名でしたが、当日になって、体の不調と仕事上の都合で5名の方が不参加となり、参加者は12名でした。

又、故嶺岸さんの奥様の嶺岸豊子様が特別参加なされて、当日の参加者で使って下さるようと金一封頂戴致しまひましたので、現地のドライブインオーマで懇親会を行ひ、消費させていだきまひました。

庄内分区 I.G.F 報告

庄内分区代理 新 穂 光 一 郎 君

陛下のご容体と台風24号の速報を気にしながら、10月9日、鶴岡市の誇る新装なったマリカ西館大ホールで、鶴岡クラブがホストとなり庄内分区11クラブが集い、I.G.F を開催した。

斎藤利世バスタガバナーをフォーラムリーダーにお迎えし、斎藤第六鶴岡市長を来賓に仰ぎ、約190名の出席を戴き、A・Bのテーマ別に真剣に、熱心に討議が行われた。

コミュニケーションの強化、マンネリの防止はそのままクラブの活性化につながる事であり、このフォーラムを開催するについて与えられたテーマに沿う様次の諸点に留意した。

- a. テーマを討議するのに時間切れになる事も多いので、今回は会場の設営に若干時間をとられても、午前・午後を通じて2会場に分け、同一テーマを充分話し合っただいた。
- b. 本来会場に全部お任せすれば、何もクラブ員の労力奉仕は不必要なのだが、汗して机椅子の配置替えを行い、協力・共感・コミュニケーションの強化を計った。
- c. 鶴岡では奥様がロータリーの表舞台に出るチ

ャンスが比較的少ない事もあり、コミュニケーションも薄いとあって、今回は奥様方から協力を戴き和やかで格調の高い懇親会であったと自画自賛している。

- d. 昼の弁当も通常は外部から取り寄せる事が多いが、今回は少々割高になっても皆様に暖かい食事を提供出来る様に、ビルの中の食堂に依頼した。

I.G.Fも6回目ともなると、何かとモデレーター・アドバイザーの人選にも苦勞したが、幸いにも最適な人事を得て、Aテーマの本間儀左衛門・佐藤勤、Bテーマの高橋省吾・池田好雄4氏の好リードがあって、スムーズにテンポ良く時間を余す事もなく進行して戴いた器量と能力があればこそであり、4氏に対しては深く感謝の意を表したい。

最後に、この様なプロジェクトがあると、どこに隠れていたのか分からない個人の潜在能力が引き出されるが、今回もそれを充分感じさせてくれた鶴岡クラブの諸兄にもお礼申し上げたいし、逆に、このフォーラムを開催した事で、たくさん置き土産もあつた事を忘れてはならないだろう。

地 区 大 会 報 告

市 川 輝 雄 君

○10月15日 地区大会第1日目 会長・幹事会が9時50分より、パレスいわやにおいて開かれました。会場は、立食パーティなら4,000人も入るといふ豪華な式場で、グレニー・キンロスR.I会長代理の挨拶、続いて決議案の採決がありました。昼食後、バスで本会議場のいわき明星大学へ移動。12時30分頃着いた庄内4クラブのロータリアンと合流しました。

○本大会の登録者数 地区内1,416名、地区外24名、交換学生やローターアクト、奥様方164名、合計1,600名程が参加した訳です。会場となった明星大学は、とにかく広大で、本会

議場の講堂から休憩場と友愛の家のある体育館までは、かなり歩かねばならない不便さもあります。人間が小さく見える講堂には脱帽しました。音響効果もすばらしく、「君が代」を斉唱した時、その荘重な重低音が胸にジーンと響いて、よい感じだったことが印象に残ります。

一通りのセレモニーのあと、新ガバナーノミニーの紹介があり、郡山東R.Cの佐久間有寿氏の挨拶がありました。

14時50分閉会点鐘がなり、続いて先程紹介しました吉野俊彦氏の記念講演があり、16時に終了しました。

○16日 本会議第2日目 秋晴れの好天気。平駅前のホテルサンルートからバスで明星大学へ。

9時35分よりシンポジウム「国際親善への道——青少年を中心として」が開かれました。司会が松永パストガバナー、パネラーが地区国際青少年交換委員会、須田秀幸氏、国際親善活動小委員長、飯田一成氏、財団奨学会学友小委員長、阿久津肇氏、米山奨学会委員長、篠原守信氏、財団学友、鈴木美恵子さんで開かれました。時間不足で十分な話を聞くことが出来ませんでした。次の様な話が出ました。

- ① 財団奨学生は今まで約3,000人を出していて、すでに39億円を投資しているとの事。そして今年度は94名が出ているそうです。選考に当たっては、どうしても語学力中心になるが、将来国際親善を果すことの出来る人を望みたいのだが、その兼ねあいが難しい。又、財団奨学生制度を知るの、大学や知人を通して知る場合が多いが、クラブを通したのは今年度一名だけで、ロータリーとして、もっと広報活動が必要である。
- ② 地区国際青少年交換については1965年、鶴岡クラブが最初2年続けて出したのがきっかけで、あの頃の摸索期から成長期を経、現在安定期に入って、7~8名づつ出している。大人になり指導的立場になった時、人生に、或は社会に大きな影響を及ぼす事を考え、帰ってきたあとのフォローを大事にしてゆきたい。
- ③ 米山奨学生については、米山梅吉の遺志を継いで、21年前から財団となった訳だが、その運営はロータリーと一体である。この留学生は、ロータリークラブのある国からに限られているが、これからは、以前ロータリーがあった国（例えば中国等）にも拡大される。本地区への割当は毎年3名で、現在6名がその恩恵を受けている。留学生の80%は台湾・韓国だが、今は韓国の方が多い。今後は東南アジアからの受入れが多くなる見込みである。寄附金の内容は、特別寄附が7で、普通寄附が3だが、本地区は6対3である。昨年度日本で約10億円の寄附があった。
- ④ 財団学友の鈴木美恵子さんは、奨学生となった理由について、
 - ・他にも奨学生制度はいろいろあるが、ロータ

リーの場合、推せんするクラブが身近にある事。

- ・カウンセラーがいるし、ホストファミリーがある。外国で多くの人々に支えられて、しかも親善大使として自覚し行動する事が出来た。などの話がありました。

シンポジウムが終わりますと、R.I会長代理グレニー・キンロス氏の現況報告、記念品贈呈、表彰が延々と続き、最後に参加クラブの紹介があり、同時に各クラブの会長が登壇して、会長代理並びにガバナーと握手を交したのが変わっていました。

グレニー・キンロスR.I会長代理の現況報告に少しふれて、この地区大会報告を終わります。

- 68年前は会員数57,000名だったが、現在は161ヶ国23,000クラブ、100万名に成長した。昨年度新しく認証した711クラブの内、3分の1の211クラブはアジア地区である。

地区分割については「今後、認証予定のクラブを含め、将来3年後に40クラブ以上のクラブを有する地区」ということになったとの事です。現在本地区は福島県52クラブ、山形県38クラブであります。

- ロータリー婦人については、現在7,700名の婦人ロータリアンがいて、毎週150名の割合で増加しつつある。しかし、世界全般にわたる婦人入会問題については結論が出ていず、シンガポールで開催される1989年度規定審議会において、もし通過すれば、会員に関する諸規定の変更にまで及びますので、この規定審議会は、ロータリー歴史上、最重要なものになることが予想される。また、アメリカに於いても大反論が出そうである、との事です。

- 最後に、ウィリアム・ジェームスというアメリカの作家の言葉を借り、
“人生の最高の生きがいは最後まで残るものに人生を使うことである”
——それが人生（活力）をロータリーに、あなたの人生（活力）を！——ということになったゆえんであり、失望という言葉はみなさんの辞書にはないのだと結んでいました。

以上、大要のみ述べて報告に代えさせていただきます。

スマイル

- 斎藤 昭君 釣大会に初めて参加し、初めての釣りを経験しました。魚も釣れて楽しい一日を過ごしました。
- 上野三郎君 昨日商工会議所の会頭に再選されました。
- 佐藤 忠君 湯の浜カントリークラブ10月月例大会で、シニアの部で準優勝しました。
- 庄司嘉男君 昨日の臨時総会で専務に再選されました。
- 山口篤之助君 釣大会に欠席しましたが、会費が返ってきました。
- 藤川享胤君 年次大会のゴルフ大会で、15位大会賞を受賞しました。
- 富田直治君 第2回フォーラムの報告が、第3回の報告より遅くなりましたが、やっとできました。

ビジター

- 余目 R.C 佐藤孝二郎 君
 鶴岡西 R.C 帯谷義雄 君
 鶴岡東 R.C 阿部興二 君

11月1日のプログラム予定

- ・会員スピーチ 荒井宏明君



カット 石井敬三君

MEMBER'S CORNER

塗料・工業薬品・他

(株) 石川化学商会

代表取締役 石川 一 男

本店 鶴岡市大東町 22-12

TEL 22-3134

支店 鶴岡市中央産業通り 2丁目

TEL 22-2923



NISSAY

- ご家族の幸せのために
 - あなたの明日の充実に
- 今、時代は生活保険へ

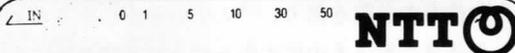
日本生命保険相互会社

支部長 富田直治

鶴岡市山王町 11-20

TEL : (0235) 22-0755

FAX : (0235) 25-2301



あなたのメッセージをカードにのせて

デザインテレホンカード

お店のPR・名刺・ご結婚・ご誕生
 各種記念に……。

お問い合わせは
 NTT 鶴岡電報電話局
 (0235) 23-0315



- ☆カラー写真現像・焼付総合ラボ (現像所)
- 婚礼写真・記念集合写真・スナップ写真・学校アルバム
- ☆カメラ・アルバム・写真用品・映像機器卸販売
- ☆カラープリント現像機販売

株式会社 フジカラー 庄内

代表取締役 板垣 俊次

鶴岡市大字苗津字大東 3-4 TEL 0235-22-1133

ポリオプラスを成功させよう 世界社会奉仕委員会

ポリオプラス募金にご協力ありがとうございました。